

全化学物質

・Gulden,M., et al.(1998)Endocrinically active chemicals and their occurrence in surface waters,Olsson,P.-E., et al.(1998)Endocrine disruption chemicals, Swedish Environmental Protection Agency,Environmental Agency(1998)Endocrine-disruption substances in wildlife and strategic response, SFT(1996)Facts sheet no.9E, December 1996 & Somnes, V.B., 1998, FAX. communication., Crisp,T.M., et al.(1997)Special report on environmental endocrine disruption: an effects assessment and analysis. Japan Environmental Agency(1998)Strategic programs on environmental endocrine disruptors '98.,Beekman,M., et al.(1998)Dagelijkse kost; dossier hormoonverstorende bestrijdingsmiddelen op ons voedsel en in ons milieu., Gezondheidsraad(1997)Hormoonontregelaars in de mens, Mennes,W. and Piersma,A.H.(1996)Volksgesondheidsaspecten van oestrogen stoffen in he't mlieu.,OSPAR(1998)OSPAR strategy with regard to hazardous substances, Ministerial Meeting of the OSPAR commission, July 1998, Allsopp,M., et al.(1997)Poisoning the future, impact of endocrine-disruption chemicals on wildlife and human health.,Dankwardt,A.(1998)Hormonell und reproduktionroxisch wirksame Pestizide, WWF-Deytchland. WWF Germany.などに記載された物質
 ・化審法・P RTR法・環境中や食品中濃度に関する各種規制・基準などに記載された物質 等

現時点では、曝露の可能性が想定される用量(濃度)において明確な内分泌攪乱作用が認められなかった物質

検討を考慮する物質(作業物質)

[天然及び合成ホルモンを含む]

・新たな知見により再検討

[優先検討物質の選抜]

・使用実態が認められなかった物質

国内の既存の検出情報の有無

国内で未検出の物質

国内で未測定 of 物質

測定の実施による新たな検出の有無

未検出の物質

国内の使用実態の有無

使用実態が認められた物質

検出された物質

国内で検出された物質

影響情報の信頼性の有無

信頼性が認められた影響情報が得られなかった物質

信頼性が認められた影響情報が得られた物質

優先検討物質

検討(試験等の実施)

[国際的な知見の共有や国内での他制度による検討の結果]

総合的な判断で現時点では明確な内分泌攪乱作用が認められなかった物質

総合的な判断で内分泌攪乱作用が認められた物質

既存の知見等と比較して、より低用量(濃度)においてヒト以外の生物種に対して内分泌攪乱作用が認められた物質

作用の認められた用量(濃度)と既存の有害性に関する知見等との比較

既存の知見等と比較して、高用量(濃度)においてのみ内分泌攪乱作用が認められた物質

既存の知見等と比較して、より低用量においてヒトに対して内分泌攪乱作用が認められた物質

ヒト以外の生物種においてのみ内分泌攪乱作用が推察された物質

ヒトにおいて内分泌攪乱作用が推察された物質

注: 優先検討物質の選抜に当たっては、例えば、以下の内容を検討する
 ・曝露の可能性の確認(例えば、環境中・生体中・食品中等での検出の有無、国内での生産・使用の有無、生産・使用量の考慮、分解性・蓄積性の考慮など)
 ・影響情報の確認(例えば、既存知見の信頼性評価など)

注: 影響情報とは、生殖影響、甲状腺への影響、下垂体への影響、免疫系への影響、神経系への影響、生態影響等の情報

化学物質検討フロー図(案)